

「活動者良し」となるために

つながりひろばは、前回お伝えしたとおり、市民活動の「三方良し(活動者良し・受け手良し・社会良し)」を図る支援を心がけています。

今回は「活動者良し」について考えてみました。

市民活動の手軽なスタイルにボランティアがあります。ご存じの通り、ボランティアという言葉は外来語であり、それが国語辞典に初めて載ったのは1969年だそうです。当時は一種の専門用語だったわけですが、50年を経た現在、日本人が最も良く耳にする外来語のひとつと言われるまでになりました。

言葉の定着とともに、ボランティアは「特別な人による特別な活動」という見方から、ごく普通の市民の、日常生活の選択肢のひとつという意識の変化が感じられます。

さて、ボランティア活動が「良し」になるポイントはどこにあるのでしょうか。

Q ボランティアとは？

- A**
- ①自分から進んで
 - ②公益活動に
 - ③無償で
- 参加する人のことです。
活動の満足感や役に立てた喜びが
ボランティア活動の醍醐味といえるでしょう。



Q ボランティアを始めるには？



6月23日(日) ラブアース：古賀海岸のようす

- A** 公益活動を行う団体の多くはボランティアを必要としています。(例えばラブアース(海岸清掃)等多くの人がボランティアとして参加しています。)
- つながりひろばでは多様な登録団体によるボランティア募集情報を発信しています。自分の興味関心のあるところから参加してみませんか。自分から進んで始める活動には、きっと新しい発見やつながりが生まれるでしょう。



LINE@ QR

ボランティア活動に興味がある方は「つながりなかもLINE@」登録をどうぞ。
・ボランティア情報 ・講座案内 など 月2回ほど情報を届けます。
つながりひろばショッピングカードをもらえなく発券します。ポイントゲットでミニ特典あり



「まなびのひろば」10月から開始!



つながりひろばのオープンスペースを活用し、「まなびのひろば」を始めます。
まなびのひろばでは、子ども達(小学生)の学習をボランティアが応援します。



小学生の皆さんへ



第1・2・4土曜日(午後2時~4時)

自由(宿題や勉強したいもの)

第3土曜日(午後2時~4時)

英語(つながりスタッフによる指導有り)
※祝日を除きます。費用は無料です。

市民の皆さんへ

子ども達の学習の見守りボランティアに応募
ください。中学生以上であればどなたでも
OKです。活動は市が発行するボランティア
活動証明書の対象です。

今月のボランティアさん

8月24日(土)玄界高校の生徒8名が、知的障がい
がある人の「テニスボランティア」に参加しました。

主催の「NPO法人スペシャルオリックス日本・福岡」
にとっては、初“高校生ボランティア受け入れ”だそう
で、アスリートのみなさんは、いつもよりはりきってプ
レーし、活気があったとのこと。高校生も楽しい時間
を過ごし、有意義だったそうです。

月に数回、土曜日午前中に練習されています。ボラ
ンティア参加を希望する人は、つながりひろばに連絡
ください。



●●●ボランティアしてみたの感想●●●

テニスは初めてだったので初めは不安だったけど
アスリートの方やコーチが優しく教えてくださったり
声をかけてくださってとても楽しかったです。
機会があれば、また行きたいです。

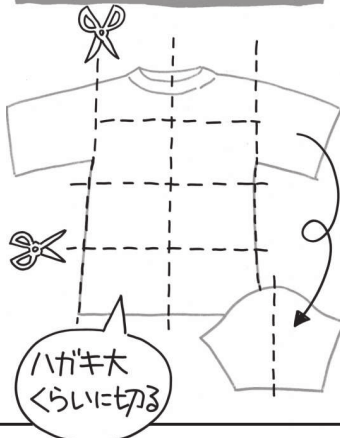
NPO法人スペシャルオリックス日本・福岡
知的障がいのある人たちに継続的なスポーツ
トレーニングと競技会の提供をします。



▲練習のようす：千鳥ヶ池公園テニスコート

「切手切りボランティア」終了と 「古布ティッシュ切りちょボラ」開始のお知らせ

古布ティッシュ切り方



個人情報の保護から、封筒の切手
切りボランティアを終了します。

(封筒から切り取った切手は今まで
通り集めています。)

新たに、着なくなったTシャツなどを
切って汚れふきにする古布ティッシュ
切りちょボラを募集しています。
同時にTシャツの寄付も募っています。
詳しくはお問い合わせ下さい。

今後のハッピーデー(活動体験タイム)のご案内

日程	内容	定員
10月 8日(火)	手書き方法のコツ	6人
11月 9日(土)	知っておこう! 成年後見制度と終活の話	12人
12月 13日(金)	一年後の自分に手紙を書こう	10人

各日とも13時30分開始
前月1日から1週間前まで予約できます。(☎、☒、窓口)